



Vol.188
広報
2019.7

さがの土地改良

佐賀県土地改良事業団体連合会
～水土里ネットさが～

CONTENTS



《topic》

- 第 6 1 回通常総会開催 P1
 - 第 61 回土地改良事業功労者表彰
- 全国水土里ネット表彰式 P1
- 農業農村の集い P1

《information》

- 複式簿記会計の導入支援 P2
- 土地改良施設資産評価データ整備事業 . . . P2
- 防災重点ため池の対策支援 P2

- 本会役員一覧 P 3
 - 本会人事異動
- 本会職員配置 P 4
 - 連絡先一覧
- NEW FACE P 5
- どかいれんの話題 P 6
 - 災害復旧技術向上のための講習会
 - 換地計画実務研修会 ○ 無人航空機操作技術講習会
 - Close-up (大詫間土地改良区) ○ 連合会手帳
- お知らせ P 7



【表紙写真】 夕日を背に圃場の水管理をする組合員（大詫間土地改良区）

第61回 通常総会

2019.
2.14

本会「第61回通常総会」が平成31年2月14日佐賀市グランデはがくれにおいて開催され、江里口秀次副会長による開会の辞に始まり、主催者を代表して田島健一会長が会務運営などの協力について謝辞を述べられました。

また、九州農政局佐竹次長をはじめ全国水土里ネット会長会議宮崎まさお顧問など、関係機関から来賓として多数の出席と祝辞をいただきました。

最終議案では、理事に深浦弘信氏（伊万里市長・伊万里市土地改良区理事長）を、監事に伊東健吾氏（吉野ヶ里町長）及び中原貞毅氏（鹿島市土地改良区理事長）が選任議決されました。



▲来賓挨拶する宮崎顧問(上) 佐竹次長(下)

第61回 土地改良事業功労者表彰

◎受賞者◎

農業農村整備事業の発展に長年御尽力されました7名が受賞されました。

誠におめでとうございます。今後の更なる御活躍を祈念いたします。



- 井上 武彦（上場土地改良区理事）
- 岩永 俊隆（有田町上下水道課長）
- 園田 馨（諸富土地改良区理事、佐賀土地改良区前理事）
- 立石 輝明（中原土地改良区理事）
- 寺町 俊幸（三根土地改良区理事長）
- 中村 隆英（武雄東部土地改良区理事）
- 淵 辰弘（川登土地改良区前総括監事）

【五十音順 敬称略】



▲上段左から 中村氏 岩永氏 淵氏
下段左から 井上氏 園田氏 田島会長 寺町氏 立石氏

2019.
3.26

全国水土里ネット表彰式

全国土地改良事業団体連合会では、平成31年3月26日に「全国水土里ネット表彰式」が開催されました。表彰式には全国から受賞者、関係者約600名が参集し、盛大な式典となりました。本県からの受賞は以下のとおりです。

○個人表彰

敬称略

中島武満（鹿島市土地改良区副理事長）

○団体表彰（全土連会長表彰）

銀章 北浦溜池土地改良区（小城市）

銅章 八溝土地改良区（多久市）

○農業農村整備優良地区コンクール（全土連会長表彰）

小鹿地区 農事組合法人小鹿ファーム（神崎市）



▲中島武満氏(右)

▲小鹿ファーム
馬場英征 代表理事（中央）
馬場豊輝 理事（左）



2019.
6.5

農業農村整備の集い

全国の農業農村整備関係者が一堂に会し、情勢を共有したうえで農業農村整備の一層の推進を図ることを目的として、およそ900名の参集で盛大に開催され、国会議員116名及び多数の農林水産幹部が出席し、二階会長の主催者挨拶に続き来賓の吉川農林水産大臣他が祝辞を述べられました。

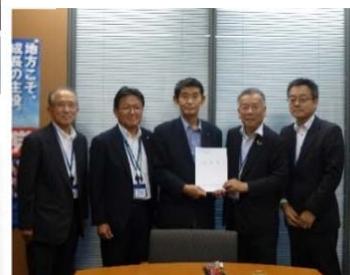
また、国会議員への要請活動においては、佐賀県選出議員と意見交換を行い、要請書が手交されました。



▲主催者挨拶をする二階会長



▲来賓挨拶をする吉川農林水産大臣



▲今村衆議院議員へ要請書を手交

複式簿記会計の導入を支援します

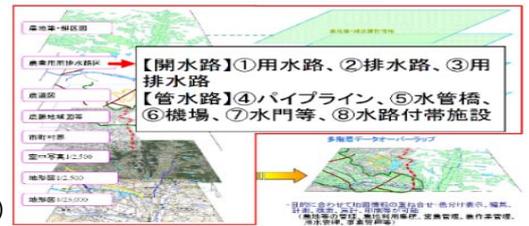
土地改良法の改正により、土地改良施設を管理する全ての土地改良区は令和4年度から原則として貸借対照表を作成・公表することが義務付けられたことから、本会の会計指導員が複式簿記会計指導計画に基づき土地改良区を巡回し、指導・助言を行います。

また、本会に税理士等の会計専門家を配置して、税務や会計処理に関する様々な相談に対応しながら土地改良区の複式簿記導入へ向けたサポートを行いますので、お気軽にお問い合わせください。
(総務企画課 tel. 0952-24-6268)

土地改良施設資産評価データ整備事業に取り組みます

貸借対照表の作成・公表が義務付けられたことを踏まえ、「資産評価データ整備事業（国庫補助）」が新設されました。

当会では、土地改良区の複式簿記導入・移行がスムーズにできるよう、当会の水土里情報システムを活用して、土地改良施設の資産評価データ整備を積極的に支援します。
(施設管理課 tel. 0952-24-6270)



防災重点ため池の対策について支援します

平成30年7月の西日本豪雨では、多くのため池が決壊し、防災重点ため池※¹ではない小規模なため池で甚大な人的被害が生じたことから、農林水産省では、防災重点ため池の選定の考え方を見直されました。

佐賀県では、この新たな選定基準に基づき防災重点ため池の再選定が行われ、公表されました。

○減災対策への活用について○

今後、県では、本年度から令和2年度までの2か年ですべての防災重点ため池の浸水想定区域図を作成し、市町に提供する予定であり、市町が実施するハザードマップ作成の支援が行われます。

市町では、危険度が高い防災重点ため池から順次ハザードマップを作成し、広く住民へ周知するなど、緊急時の迅速な避難活動につながる対策を進めていくこととなりますので、当会が指導及び支援をいたします。

(水土里情報推進室 tel. 0952-24-6273)

市町ごとの防災重点ため池数（令和元年5月末時点）

市町名	農業用ため池数	うち防災重点ため池数	市町名	農業用ため池数	うち防災重点ため池数
佐賀市	70	46	吉野ヶ里町	20	19
唐津市	329	220	基山町	7	7
鳥栖市	28	21	上峰町	13	13
多久市	99	53	みやき町	28	28
伊万里市	1,180	372	玄海町	45	16
武雄市	400	230	有田町	202	154
鹿島市	41	21	大町町	18	16
小城市	32	31	江北町	30	22
嬉野市	127	114	白石町	13	12
神埼市	26	21	太良町	30	10
県計			2,738	1,426	

注) ※1 防災重点ため池
決壊した場合の浸水区域に家屋や公共施設等が存在し、人的被害を与える恐れのあるため池

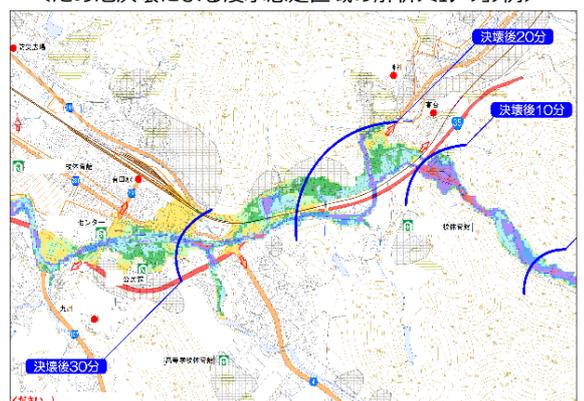
※ため池数は今後変動することがあります。
(参考：見直し前 354 箇所)

[農林水産省・佐賀県庁ホームページより一部抜粋]

＜ハザードマップ作成例＞



＜ため池決壊による浸水想定区域の解析シミュレーション例＞



＜ワークショップ形式での地域防災検討状況＞



◇佐賀県土地改良事業団体連合会 役員一覧◇

(平成 31 年 2 月 15 日付)

役職名	氏 名	他の役職等
会 長	田島 健一	白石町長・白石土地改良区理事長
副会長	江里口 秀次	小城市長
副会長	松本 茂幸	神埼市長
専務理事	副島 孝文	学識経験者
理 事	秀島 敏行	佐賀市長・佐賀土地改良区理事長
理 事	江口 善己	川副町土地改良区理事長
理 事	未安 伸之	みやき町長
理 事	峰 達郎	唐津市長・上場土地改良区理事長
理 事	深浦 弘信	伊万里市長・伊万里市土地改良区理事長 (H31.2.15 就任)
理 事	水川 一哉	大町町長
理 事	樋口 久俊	鹿島市長
総括監事	合瀬 健一	三日月土地改良区理事長 (H31.2.15 監事から総括監事へ就任)
監 事	伊東 健吾	吉野ヶ里町長 (H31.2.15 就任)
監 事	中原 貞毅	鹿島市土地改良区理事長 (H31.2.15 就任)

◎本会人事異動 (平成 31 年 4 月 1 日付 課長級以上)

氏 名	新	旧
泉 博文	事業調整担当部長	総務部長
北原 正昭	総務部長	総務企画課長
秋永 一隆	総務企画課長 兼務 農地・水多面的機能推進協議会課長	農地・水多面的機能推進協議会課長
山口 浩史	換地用地課長	施設管理課長
白武 直樹	農村整備 1 課長	農村整備課長
赤崎 公壽	農村整備 2 課長	農村整備課長補佐
江頭 真一	施設管理課長	農村整備課長補佐

◎平成 30 年度退職者

川崎 勝 【換地用地課長】

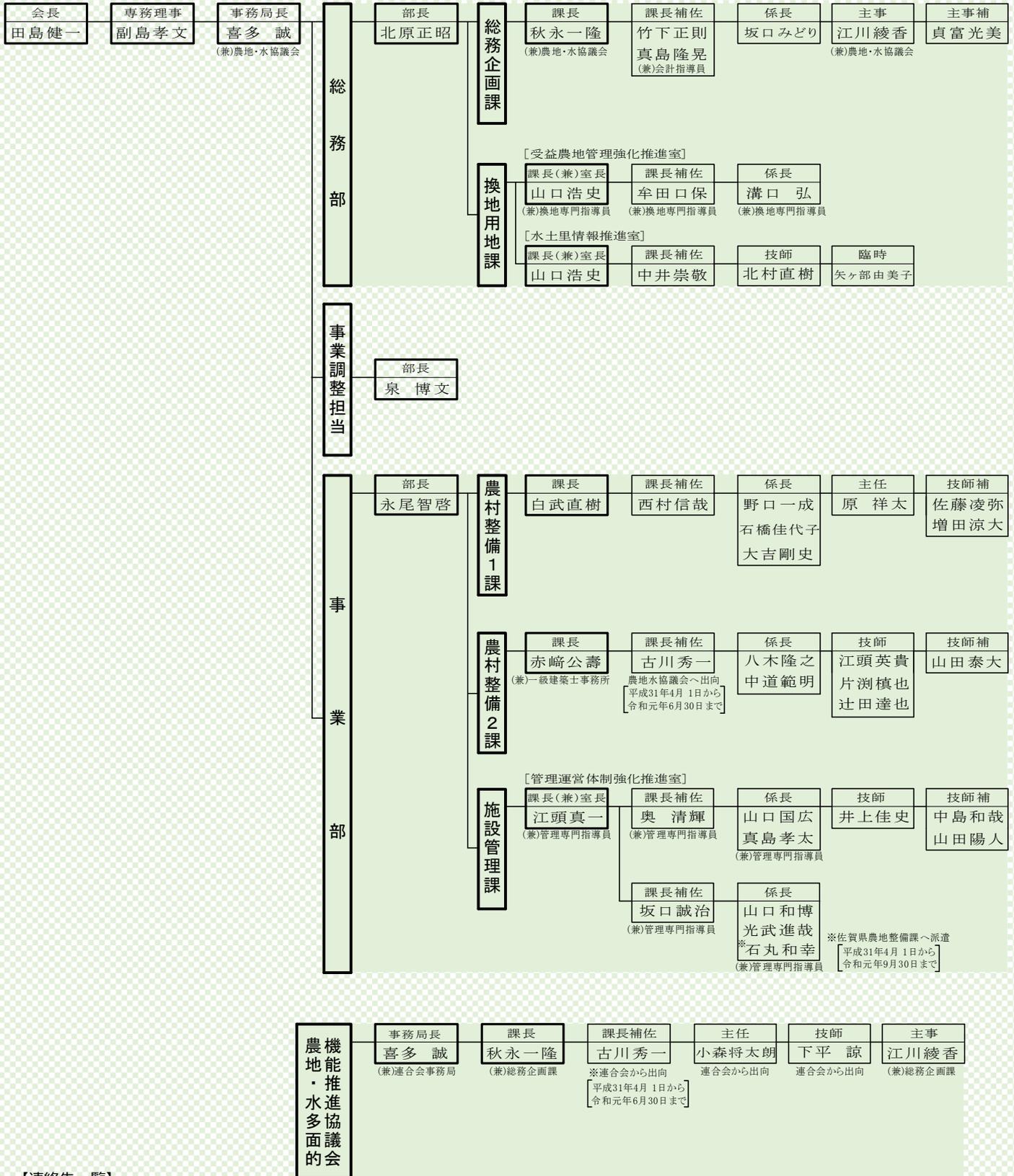
矢ヶ部由美子【換地用地課 水土里情報推進室課長補佐】

～在任中は大変お世話になりました～

佐賀県土地改良事業団体連合会 職員配置

平成 31 年 4 月 1 日付

(兼)は役職の兼務



【連絡先一覧】

【部署】	【電話番号】	【FAX】	【mail】
総務部 総務企画課	(0952)24-6268	24-6221	soumu@midorinet-saga.jp
換地用地課	(0952)24-6474	24-6473	kanchi@midorinet-saga.jp
水土里情報推進室	(0952)24-6273	24-6473	kanchi@midorinet-saga.jp
事業部 農村整備1課	(0952)24-6269	24-6261	nouson@midorinet-saga.jp
農村整備2課	(0952)24-6274	24-6261	nouson@midorinet-saga.jp
施設管理課	(0952)24-6270	24-6276	shisetsu@midorinet-saga.jp
農地・水多面的機能推進協議会	(0952)-24-6267	24-6221	tamensuishin@saga-nouchi-mizu.jp

＜新しく部署編成しました＞

新設	(旧)
農村整備1課	農村整備課
農村整備2課	農村整備課

NEW FACE 当会の新しい職員を紹介します！

平成 31 年 4 月から 3 名が新規職員として新しく採用されました。これからの成長へ向けて、皆様の温かい御指導をよろしくお願い致します。

貞富光美（さだとみ ひろみ）
【総務部 総務企画課】



はじめまして。4月から総務企画課に配属となりました貞富光美です。佐賀商業高校を卒業後、佐賀大学経済学部に進学し環境経済学のゼミに所属し、「減少を続ける水田の保護について」卒業論文を書きました。のんびりとした大学生活が長かったので、社会人になって一人暮らしの忙しさにまだ慣れていません。一日があっという間に感じます。

趣味は読書ですが、「家にいると家事をしなければ…」という気持ちになり、ゆっくり本を読むことができないので、最近は仕事帰りに図書館に寄っています。本だけでなく、自分の知らないものを見るのが好きなので、休日はウィンドウショッピングをすることも多いです。

仕事においても、様々なことに興味を持ち新しいことを吸収していきたいと思っています。まだまだ分からないことばかりでご迷惑をお掛けすることが多いかと思いますが、早く一人前になれるよう日々精進します。

どうぞよろしくお願い致します。

はじめまして。この度、4月から農村整備1課へ配属になりました増田涼大です。

私の出身は、同期の山田君と同じ小城市出身です。高校は、佐賀農業高校の環境工学科卒業をしました。高校では、いろんな資格に挑戦をしてたくさん取得しましたが、中には取れなかったものもあるので、今後も勉強をして色々な資格取得に挑戦していきたいと思っています。

また、休みの日には、家でゆっくりしていることが多いです。私は車が好きなので、自分の車を毎週時間をかけて、手洗いしています。

本年度、学生から社会人になりましたが、わからないことばかりで自分一人では次にすることが分からなかったり戸惑う毎日ですが、経験をしっかりと積み重ねていき、一日でも早く仕事を覚えられるように先輩方から指導を受け、技術を身につけていきたいと思っています。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

増田涼大（ますだ りょうた）
【事業部 農村整備1課】



山田陽人（やまだ はると）
【事業部 施設管理課】



はじめまして。この度、四月から施設管理課に配属になりました山田陽人です。

私は、佐賀市の隣にある小城市三日月町から通勤しています。毎日車で通勤しているのですが、まだ車は慣れないこともあり正直怖いです。

高校は佐賀県立高志館高校で三年間農業土木について学び、二年生の時に「測量士補」を、三年生の時に「二級土木施工管理技術検定(学科)」を取得することができました。

休日は、体を休めるためにゆっくり過ごしていることが多いですが、月に一度は友達とショッピングに行ったりドライブに行ったりしています。

今年から社会人になり、自分一人では次に何をすればよいか分からなかったり、間違えていたり試行錯誤しながらも、一日でも早く仕事に慣れたいと思います。今は未熟者ですが、先輩方からのご指導を受け、立派な知識と技術を身に付けることができるよう精一杯努力していきたいと思っています。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

2019.
2.15

「災害復旧技術向上のための講習会」を開催しました



佐賀県農村災害支援協議会（会長 副島孝文）は、農村における災害復旧の技術向上を目的として、県、市町、県土連の職員を対象に講習会を開催しました。

佐賀総合庁舎大会議室を会場として、講師に九州農政局農村振興部防災課の藤井友幸災害査定官をお招きし、農地や農業用施設の災害発生直後の対応方法や災害査定時の注意事項、また査定設計書作成などについてわかりやすく講義され、およそ 40 名の担当者は地域の農村災害発生時に備え真剣に受講されていました。

（問合せ：農村整備 1 課）

2019.
2.28

「換地計画実務研修会」を開催しました

土地改良区体制強化事業の一環として、本会換地用地課主催により土地改良会館会議室において、換地計画に係る実務研修会を開催しました。

ほ場整備事業を担当している市町、土地改良区の担当職員等を対象に、換地事務の流れを基本として、換地計画書作成、確定測量業務など具体的な内容を盛り込み、また、県農地整備課（換地用地担当）からは、土地改良法の改正に伴う換地業務との関係について説明されました。

この研修会が、今後の換地事務の円滑な遂行に活かしていただくと幸いです。

（問合せ：換地用地課）



2019.
5.30～31

「無人航空機操作技術講習会」を受講しました

農業農村に係る災害時等の農地及び農業用施設の被害状況の情報収集や工事進捗の確認等への活用を目的として、無人航空機に関連する法律の基礎知識、基本操作技術及び活用方法について本会職員が受講しました。

九州管内の国、県、市町、土地改良区、県土連の職員を対象に、九州農政局土地改良技術事務所において 2 日間のカリキュラムが生まれ、航空法に基づく飛行ルールから実際にドローンを飛行させて、基本及び応用の操作方法を習得しました。

今後、災害関係はもとより様々な土地改良事業の場面で活用し、農業農村の発展へつなげていきたいと考えています。

（問合せ：水土里情報推進室）



▲ 慎重にドローンを操作する本会職員

Close-up  大詫間土地改良区

『農業用水開通記念碑』を建立

佐賀市川副町大詫間地区ではこれまで 400 年にわたり 50 回以上の干拓事業により造成された三角州 475ha の農地を有し、農業用水は雨水や早津江川から取水した淡水（アオ）を利用されていましたが、十分な用水確保ができず、度々干ばつに見舞われました。

昭和 56 年から平成 10 年にかけて水資源開発公団により筑後川下流用水事業が行われ、筑後大堰上流の真水を大詫間幹線水路で大野島・大詫間地区に送水することになったことから、干ばつの不安から解消され、農作物の品質向上と収穫量の増大に寄与しており、今後の更なる振興と発展を期すると共に大詫間誕生以来の画期的な事業に関係された多くの方々に感謝して、平成 31 年 3 月に記念碑が建立されました。



連合会手帳

開催日	内容	開催地
7月24日	佐賀県 NN 推進協議会要請活動	熊本県
7月26日	土地改良連合会 監事会	佐賀市
7月29～30日	佐賀県 NN 推進協議会各関係団体合同要請活動	東京都
7月29～8月2日	九州沖縄パワフル換地事務新規担当者研修会	大分県
7月31～8月1日	九州 NN 推進協議会・九州協議会要請活動	東京都
8月23日	土地改良連合会 理事会	佐賀市
8月28日	土地改良区役職員研修会	佐賀市
9月12日	複式簿記導入促進特別研修会	佐賀市
10月16日	第 42 回 全国土地改良大会	岐阜県
11月11日	農業農村整備の集い	佐賀市
11月20～21日	換地関係異議紛争処理実務研修会	佐賀市



農業基盤整備資金 のご案内

農業基盤整備資金は、農業生産力の増大、生産性の向上を図るための生産基盤の整備や農村環境基盤の整備などに係る費用に対して長期・低利な融資を行う、株式会社日本政策金融公庫（農林水産事業）の制度資金です。農地、牧野の新設、改良、造成及び復旧の事業に係る地元負担部分が融資の対象となります。さらに、農業集落排水施設の整備などの、生産基盤と一体として行う生活基盤の改善に必要な資金も融資対象となっておりますので、是非ご活用ください。[農林水産省ホームページより抜粋]

区分	融資期間にかかわらず	融資期間別（一例）			
		5年	10年	15年	20年
補助事業 県営	0.23%	—	—	—	—
団体営	0.08%	—	—	—	—
非補助事業 一般	0.08%	—	—	—	—
利子軽減	0.08%				
災害復旧	—	0.08%	0.08%	0.08%	0.08%



<資金の用途>

[令和元年7月19日時点]

- かんがい排水 ○客土 ○石れき除去 ○維持管理 ○畑地かんがい
- 農道 ○農地造成 ○農村環境基盤施設 ○ほ場整備 ○索道
- 農地保全 ○暗渠排水 ○畦畔整備 ○防災

*調査設計費も融資の対象となります。上記の他、牧野の造成、改良、保全及び牧野の保全・利用上必要な施設も融資対象となります。

[換地用地課 tel. (0952)24-6474]

土地改良法律相談のご案内

本会では土地改良事業（土地改良法）に関する諸問題に対し、顧問弁護士が法律的な観点から問題解決へと努めています。相談費用は当会が負担しておりますので、まずはお気軽にお問い合わせください。

【これまでの主な相談内容例】

- 賦課金滞納処分に関する相談
- 土地改良区運営に関する相談
- 土地改良事業を円滑に遂行するための相談



[換地用地課 tel. (0952)24-6474]

土地改良施設賠償責任保険のご案内

会員である市町、土地改良区が使用または管理する土地改良施設の欠陥や管理ミスなどに起因する事故により、他人に傷害を与えたり、財物を損傷させた場合などに、法律上の損害賠償責任を負う場合に対して保険金をお支払いするものです。

施設種別	保険料
農道	60 円/km
用排水路	60 円/km
溜池・貯水槽	250 円/箇所
パイプライン	600 円/km

[保険料は改定になることがあります]

*既に加わっている団体は申込期限に遅れないようにお手続きください。



[換地用地課 tel. (0952)24-6474]

第42回

「全国土地改良大会」

清流で未来をうろおす土地改良
～水土里の恵みを新たな時代へ～



とき：令和元年10月16日（水）

会場：岐阜県岐阜市

「メモリアルセンター で愛ドーム」

～会員のうごき～ (令和元年5月末時点)

管内	市町	改良区	計
佐賀中部	3	21	24
東部	6	9	15
唐津	2	3	5
伊万里	2	3	5
杵藤	7	9	16
計	20	45	65

作品募集 「疎水のある風景」 写真コンテスト2019



応募期間 令和元年5月1日～令和2年1月10日

最優秀賞
3万円商品券

<応募先・問合せ>

全国水土里ネット tel.03-(3234)5480

「疎水のある風景コンテスト係」

広報「さかの土地改良」2019.7 Vol.188
編集・発行/佐賀県土地改良事業団体連合会
〒840-0811
佐賀県佐賀市大財三丁目8番15号
tel. 0952-24-6268 (代)
fax. 0952-24-6221

水土里ネットさが

編集後記

2020年東京オリンピックの第1次チケット販売には“挑戦者”の心構えで挑んだ。予想以上に手強くなり狭き門だった。チケットを手にするための事前登録（ID登録）者は最終的に約750万件にまで上ったとか。公式販売サイトへの累計アクセスもおおよそ2400万件に達し、そこからの争いだった。販売サイトへの接続が困難であり、繋がった！とほんの一瞬だけ緊張が走ったもののすぐさま、購入案内まで3時間待ちの画面表示が…。その後、作戦変更を試みて深夜の時間帯を狙い定め睡魔とも戦いながら、ようやく購入申込み画面（待合室）までこぎつけた。5月29日の締め切り時点で、申し込み者数や総枚数などの情報は公表されなかった。それは「今後の販売戦略に関わるため」という。今回の抽選で日本中の大多数がハズレたことを受けて、当初は秋に予定されていた先着販売をとりやめ、なんと落選者を対象に2次抽選が実施される見通し。つまり、チャンスはまだあるのだ。

一世一代、競技スポーツの精神同様に“最後まで諦めてたまるか”。これからの敗者復活“選”へ掛けたチケット争奪の戦いはこれからもまだまだ続く…。(M)

*令和元年度から本機関紙名を『さかの土地改良』に改めて発行いたします。(旧紙名「土地改良だより」)今後とも引き続き御高覧くださいようお願い申し上げます。なお、今後本紙へ掲載したい事項などがございましたらお問い合わせください。